

全国学力・学習状況調査報告書

河合町教育委員会

1. 調査の概要

(1) 目的

- ・児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し改善を図る。
- ・本調査の結果を児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

(2) 実施日 平成 30 年 4 月 17 日 (火)

(3) 町内全ての小学校 6 年生と中学校 3 年生

(4) 調査内容

①教科に関する調査 (国語、算数・数学、理科)

主として「知識」に関する問題 A

主として「活用」に関する問題 B

②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

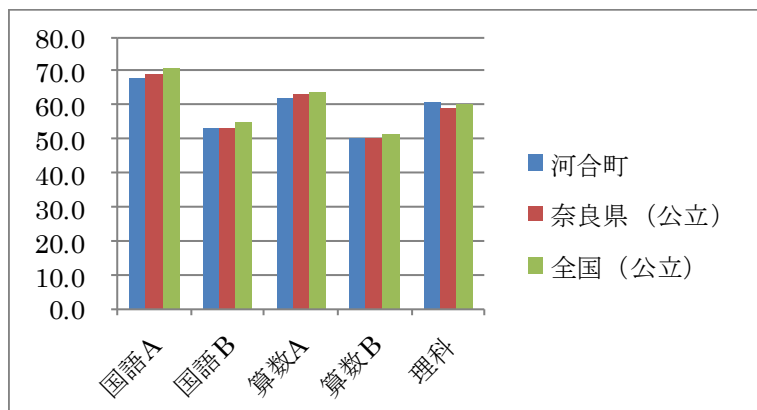
ただし、①②の調査により測定できる学力等は特定の一部であることや学校における教育活動の一側面に過ぎないことをご理解ください。

2. 調査結果の概要

(1) 教科に関する調査結果 (数字は正答率を%で表しています。)

①河合町内小学校の結果

	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B	理科
河合町	68.0	53.0	62.0	50.0	61.0
奈良県(公立)	69.0	53.0	63.0	50.0	59.0
全国(公立)	70.7	54.7	63.5	51.5	60.3



ア. 国語の領域別正答率

国語 AB	区 分	河合町	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと A	92.2	90.8
	書くこと A	75.9	73.8
	読むこと A	72.4	74.0
	言語文化と国語 A	62.6	67.0
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと B	65.2	64.6
	書くこと B	42.8	45.6
	読むこと B	42.7	50.8
	言語文化と国語 B		

- ・国語 A では「話すこと・聞くこと A」「書くこと A」の領域が全国の平均正答率より上回っている。以下 2 つの区分 (項目) については、全国の平均正答率より低い。
- ・国語 B では「話すこと・聞くこと B」の領域で全国の平均正答率より上回っている。以下 2 つの区分 (項目) については、全国の平均正答率より低い。※空欄はデータなし。

イ. 算数の領域別正答率

算数 AB

	区 分	河合町	全国
学習指導要領の領域等	数と計算 A	64.8	62.3
	量と測定 A	70.7	72.7
	図形 A	49.7	56.9
	数量関係 A	61.4	60.1
学習指導要領の領域等	数と計算 B	56.2	58.4
	量と測定 B	49.6	52.4
	図形 B	56.5	59.9
	数量関係 B	44.3	45.1

・算数「数と計算 A」「数量関係 A」の2項目だけ全国の平均正答率より上回っている。

ウ. 理科の領域別正答率

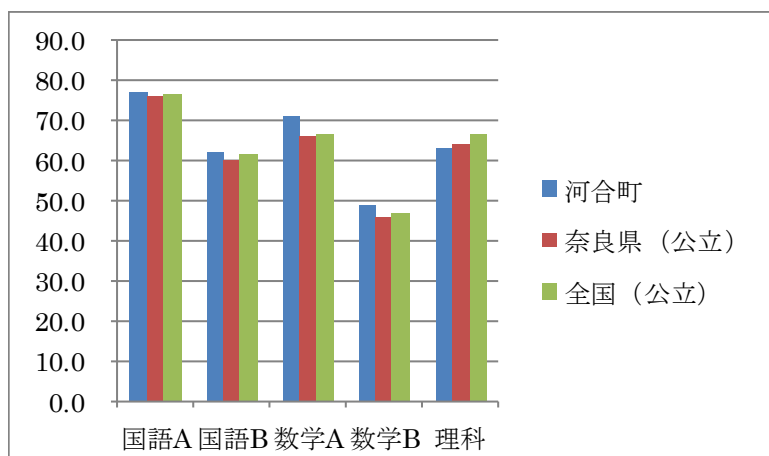
理科

	区 分	河合町	全国
学習指導要領の領域等	物質	58.6	59.8
	エネルギー	54.7	53.1
	生命	74.1	73.8
	地球	48.7	49.5

・「エネルギー」「生命」区分は全国の平均正答率よりも上回っているが、以下2つの区分（項目）については、全国の平均正答率より低い。

②河合町内中学校の結果

	国語		数学		理科
	A	B	A	B	
河合町	77.0	62.0	71.0	49.0	63.0
奈良県（公立）	76.0	60.0	66.0	46.0	64.0
全国（公立）	76.1	61.2	66.1	46.9	66.1



ア. 国語の領域別正答率

国語 AB	区 分	河合町	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと A	79.2	75.2
	書くこと A	74.4	73.0
	読むこと A	77.5	76.7
	言語文化と国語 A	77.7	76.5
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと B	80.3	76.6
	書くこと B	25.8	31.3
	読むこと B	53.2	53.5
	言語文化と国語 B	41.7	49.2

- ・国語 A は全ての区分（項目）で全国平均正答率よりも上回っている。
- ・国語 B は「話すこと・聞くこと B」で全国の平均正答率よりも上回っているが、以下 3 つの区分（項目）については、全国平均正答率よりも低い。

イ. 数学の領域別正答率

数学 AB	区 分	河合町	全国
学習指導要領の領域等	数と式 A	78.2	71.1
	図形 A	72.9	69.1
	関数 A	60.2	55.5
	資料の活用 A	62.0	63.5
学習指導要領の領域等	数と式 B	53.6	51.4
	図形 B	47.9	46.7
	関数 B	52.4	52.8
	資料の活用 B	41.4	38.0

・数学「資料活用 A」「関数 B」全ての区分（項目）で全国の平均正答率より低いが、他の6つの区分（項目）については、全国の平均正答率より上回っている。

ウ. 理科の領域別正答率

理科	区 分		河合町	全国
	学習指導要領の領域等	物質的領域		75.2
化学的領域			62.9	65.0
生物的領域			68.2	72.5
地学的領域			52.1	57.8

・理科は物質的領域以外3つの区分（項目）で全国の平均正答率より下回っている。

(2) 質問紙調査の結果概要（質問に肯定的に答えた児童生徒の割合）

①学習に対する関心・意欲等、子どもの生活習慣 等 ※全国との比較

		小学生			中学生		
		河合町	全国	全国との差	河合町	全国	全国との差
①	理科の勉強は好きですか	77.6	83.5	-5.9	58.3	62.9	-4.6
②	理科の勉強は大切だと思いますか	86.3	85.4	4.5	58.3	70.6	-12.3
③	理科の授業の内容はよく分かりますか	83.6	89.4	-5.8	65.0	70.0	-5.0
④	算数・数学の勉強は好きですか	65.5	66.6	-1.1	45.8	53.9	-8.1
⑤	算数・数学の勉強は大切だと思いますか	95.7	92.1	3.6	70.0	83.6	-13.6
⑥	算数・数学の授業の内容はよく分かりますか	77.6	84.4	-6.8	64.2	71.0	-6.8
⑦	新聞を読んでいますか	17.2	19.5	-2.3	10.0	13.9	-3.9
⑧	学校の授業時間以外、普段1時間以上読書をしますか	17.2	19.3	-2.1	15.0	14.8	0.2
⑨	朝食を毎日食べていますか	90.3	94.5	-4.2	88.3	91.9	-3.6
⑩	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	68.1	77.0	-8.9	75.0	74.2	0.8
⑪	学校の授業時間以外に、普段1日当たり2時間以上勉強している	34.5	29.3	5.2	50.0	36.4	13.6
⑫	家で、学校の授業の予習・復習をしていますか	50.9	61.9	-11	52.5	55.2	-2.7
⑬	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	67.2	67.6	-0.4	54.2	52.1	2.1
⑭	学習塾や習い事（家庭教師を含む）で教わっていますか	98.3	97.5	0.8	95.0	94.9	0.1

(網かけの数字は全国平均より低い値)

○学習や学習習慣について①～⑥ ⑪～⑭

- ・小学生に、算数、理科の勉強が好きな割合や授業内容が分からない割合が低い。
- ・中学生では、数学、理科の設定問すべて全国平均より低い。
- ・小学生、中学生ともに家で毎日2時間以上学習する割合が高く、通塾する割合も高い。
- ・普段、学校の授業以外に勉強する時間が30分以下や全くしない児童生徒が小学生では約11.2%中学生で約9.2%いる。

○読書について⑦⑧

- ・小中学生とも新聞を読む割合が低い。

- ・小学生では読書が好きな児童が少なく、中学生では逆に増えている。しかし、1日30分以上読書をしている割合は、小中学生とも減少している。

○生活習慣について⑨⑩

- ・朝食を毎日食べている割合は小学生、中学生ともに低い。
- ・毎日同じ時刻に寝る割合は小学生では低い。

②子どもの考え方、子どもの社会に対する興味・関心等

		小学生			中学生		
		河合町	全国	全国との差	河合町	全国	全国との差
①	学校のきまりを守っていますか	93.9	89.7	4.2	95.0	95.1	-0.1
②	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	96.6	96.8	-0.2	94.2	95.5	-1.3
③	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	98.3	95.0	3.3	98.3	94.9	3.4
④	自分には、よいところがあると思いますか	78.5	84.0	-5.5	82.5	78.8	3.7
⑤	将来の夢や目標を持っていますか	88.8	85.1	3.7	73.4	72.4	1.0
⑥	今住んでいる地域の行事に参加していますか	53.5	62.8	-9.3	43.3	45.6	-2.3
⑦	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか	45.7	49.9	-4.2	26.7	38.7	-12
⑧	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか	62.9	63.8	-0.8	50.8	59.3	-8.5
⑨	学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	77.6	77.7	-0.1	81.7	76.3	5.4
⑩	家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	76.7	80.5	-3.8	76.7	76.0	0.7

(網かけの数字は全国平均より低い値)

○規範意識・いじめに対して①②③

- ・「学校の規則を守っている」割合は、小学生では全国平均を上回っているが、「いじめはいけないことだと思っている」割合は、小中学生とも全国平均を下回っている。
- ・「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の割合は、小中学生とも全国平均を上回っている。

○自尊感情、自己肯定感④⑤

- ・「自分には、よいところがあると思いますか」の割合は、小学生では全国平均を下回っているが、中学生では全国平均を上回っている。
- ・「将来の夢や目標を持っていますか」の質問について小中学校とも全国平均より上回っている。

○他者との関わり、コミュニケーション⑨

- ・「学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」の割合は、中学生が高い。

○家族との関係⑩

- ・家の人と学校での出来事について話をする中学生が多いが、小学生では少ない。

○地域に対する意識⑥⑦⑧

- ・小中学生ともに地域の行事に参加することや、地域に関わることの意識がやや低い。